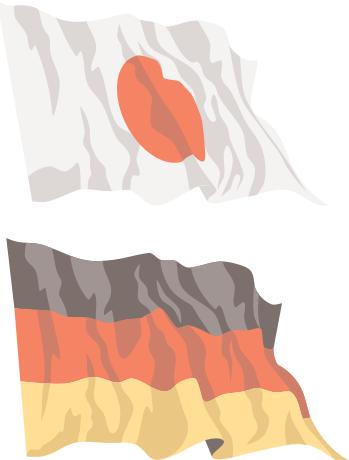




第4回日独観光交流促進協議参加者



ドイツ文化村マルクスブルグ城

日本側は岩村国土交通審議官が、ドイツ側はシュタッフェルト連邦経済労働省政務次官がそれぞれ出席しました。日本側からは「ビジット・ジャパン・キャンペーン」について説明するとともに、今年度からドイツを重点市場として位置づけたことを、ドイツ側

日本とドイツの観光当局は、平成八年以降定期的に「日独観光交流促進協議」を開催しており、今回は、平成十六年五月十六日（日）及び十七日（月）に宮古郡上野村（通称「ドイツ文化村」）で第四回協議を開催しました。



宮古空港にてドイツ側代表団の出迎え

からは「日本におけるドイツ2005/2006」を開催し、各種フェスティバル等を通じて特に若い世代に照準をあてて現代ドイツへの関心の拡大を図ることを紹介するなど、日独両国間の観光交流促進のための課題について、幅広く意見交換を行いました。

なお、協議の後は、地元主催の歓迎会が開催され、日独の関係者が大いに盛り上がり、新たな国際交流に花を咲かせました。



レセプション会場にて



レセプション会場にて



博愛パレス館での協議

「第四回日独観光交流促進協議」開催